

## 乳牛の疣状皮膚炎に対するエリスリトール製剤の効果

佐々木直樹<sup>1)†</sup> 高桑 潤<sup>1)</sup> 西井 知<sup>1)</sup> 石井三都夫<sup>1)</sup> 門平睦代<sup>1)</sup>  
内藤友子<sup>2)</sup> 眞鍋弘行<sup>3)</sup> 山田明夫<sup>1)</sup>

1) 帯広畜産大学畜産学部 (〒080-8555 帯広市稲田町西2線11)

2) 岐阜大学連合獣医学研究科 (〒501-1193 岐阜市柳戸1-1)

3) (有)エムエイチ (〒080-2471 帯広市西21条南4-12-12)

(2008年5月7日受付・2008年8月25日受理)

### 要 約

牛の疣状皮膚炎に対してエリスリトール製剤と従来用いられてきた抗生物質の局所療法を実施し、その効果を比較検討した。2008年2月に北海道十勝地域のタイストール飼養牧場で、疣状皮膚炎に罹患したホルスタイン種搾乳牛10頭(15蹄)を無作為にエリスリトール群(N=8)とオキシテトラサイクリン群(N=7)に分けた。治療前、治療後2日目、5日目、12日目に病変部スコア、大きさ、部位および圧痛スコアを調査し両群の治療経過を観察した。エリスリトール群の病変スコアと圧痛スコアは治療後有意に改善し、オキシテトラサイクリン群と同等の効果が得られた。このことから、エリスリトール製剤は牛の疣状皮膚炎に有効であることが示唆された。

——キーワード：乳牛，エリスリトール，疣状皮膚炎。

----- 日獣会誌 62, 208～210 (2009)

---

† 連絡責任者：佐々木直樹 (帯広畜産大学畜産学部臨床獣医学研究部門予防獣医療学分野馬外科学研究室)

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11 ☎・FAX 0155-49-5378 E-mail : naoki@obihiro.ac.jp